

きっぱり断る勇気を持つ

若者は社会的な知識や経験が乏しいため、もうけ話など「うまい話」に誘われて思わぬ高額な契約を迫られ、消費者被害にあうことがあります。

若者の生活の一部になっているスマホやSNSを通じてインターネット通販のトラブルや、SNSで知り合った人にマルチやもうけ話を勧誘されトラブルになることもあります。

◎若者に多い消費者被害

お試しや500円の低額な体験を受け、エステで30万円の高額な契約を結んでしまっ

た。支払えないと断っても、「分割もできる」、「月々1万円なら大丈夫でしょう」と言われ、断りきれなかった。

●「荷受け代行」「荷物転送」のアルバイトに注意！

送られてきた荷物を転送するだけで、1回数千円の報酬がもらえる。というアルバイトは絶対にしてはいけません。アルバイトに必要と言われ、運転免許証や健康保険証の画像を相手に送ったところ、個人情報が悪用され、ネット通販で高額な料金を請求

されたという相談が寄せられています。

判断に迷うことを言われたり、うまい話を持ちかけられたりしても、不必要な契約は勇気をだして断りましょう。

また、お金がないと断っても、クレジット契約や借金を勧められることがあります。お金がないという断り方は相手に付け入る隙を与えます。断るときは「契約しない」とはっきり伝えましょう。借金を勧めて契約を迫る事業者を信用してはいけません。

台湾の教育旅行関係者へ白石市の魅力を発信！

2月24日、台湾の教育旅行関係者が本市を訪れ、白石城などを視察しました。これは、東北運輸局が東北地方への外国人旅行者の増加を目的とした「訪日プロモーション地方連携事業」の一環で、宮城県・岩手県・山形県の教育旅行の魅力を台湾に向けて発信しようとするもの。2月23～28日の日程で、教育部次長をはじめ、日本の高校に相当する高級中学校の校長など10人が、3県の観光資源を視察しました。

訪日した一行は、白石城で甲冑や内掛けを試着したり、白石市歴史探訪ミュージアムで歴史資料を見学したり、本市の歴史や文化を堪能しました。

参加した台湾の教育関係者は「天守閣の中に入り、柱の太さに驚かされました。眺めもすばらしい！ 甲冑を着るサムライ体験は、生徒たちも喜ぶと思います」と話してくれました。



1_山田市長や関係者などが出迎え、魅力をPR。白石城で記念撮影 2_甲冑を試着してポーズを決める台湾の教育関係者たち

Monthly Consultation

定例相談

相談種別	日時	会場	電話
人権擁護行政	4月15日(月)	10:00～15:00 市役所2階 第2会議室	生活環境課 ☎22-1314
無料法律農家		10:00～15:00 市役所3階 第3会議室	
農家	4月10日(水)	10:00～12:00 農林振興センター	農業委員会 ☎22-1256
こころの相談	4月22日(月)	13:30～16:30 健康センター(要予約)	健康推進課 ☎22-1362
健康相談	4月23日(火)	14:00～16:00	
アルコール	4月17日(水)	13:30～16:30	仙南保健福祉事務所 母子障害班 ☎0224-53-3132
思春期・ひきこもり	4月25日(木)	13:30～16:30	
障がい者	4月10日(水)	13:00～15:00 市役所4階 第4会議室	福祉課 ☎22-1400
補聴器巡回サービス	・リオン：4月4日(木)・18日(木) ・ブルーム(旧ワイデックス)：4月23日(火)	13:00～14:00 市役所1階 東側和室	リオン ☎0224-52-2551 ブルーム ☎022-267-3435

相談種別	日時・会場・問い合わせ先など
いじめ相談(アイコン)	いじめ相談窓口(市役所4階 教育委員会内) i-line@city.shiroishi.miyagi.jp【24時間メール受け付け】 ※電話相談(☎22-1350)も実施しています(毎週月～金 8:30～16:30)。
家庭児童相談	総合福祉センター 毎週月～金 8:30～16:00 ☎22-1400
高齢者総合相談(事前連絡必要)	①地域包括支援センター(総合福祉センター内)：☎22-1466 毎週月～金 8:30～17:15 ②在宅介護支援センター清風：☎22-2110 ③在宅介護支援センター八宮：☎24-5222 ②③は24時間電話受付しています。
生活困窮者自立支援相談	社会福祉協議会(総合福祉センター内) 毎週月～金 8:30～17:15 ☎22-2130
青少年相談	青少年相談センター(市役所4階) 毎週月・火・木・金 8:30～16:30 ☎22-1342(内線445)
消費生活相談	消費生活相談室(市役所1階生活環境課内) 毎週月・水・金 9:00～16:00 ☎22-0783
DV・セクハラ相談(事前連絡必要)	男女共同参画相談支援センター(ふれあいプラザ内) 毎週月・水・木・金 8:30～16:30 ☎22-6035※電話相談も実施しています。
障がい者虐待通報	仙南地域障がい者基幹相談支援センター【24時間電話受け付け】 平日：☎0224-51-5361 夜間・休日：☎080-3326-1788 ※県南生活サポートセンターアサンテ内(大河原町)。平日は福祉課(☎22-1400)でも受け付けています。

小中学生11人と2団体を顕彰 吉見教育基金顕彰事業顕彰状授与式

スポーツや芸術で顕著な功績を挙げた小中学生をたたえる「平成30年度吉見教育基金顕彰事業顕彰状授与式」が3月10日、ホワイトキューブで行われました。

この基金は、平成9年に解散した和洋裁学校「吉見学園」の理事長を務めていた吉見たけさんから、「子どもたちの教育に役立ててほしい」と寄付された現金を基に設立したものです。

本年度は、次の小中学生たちに顕彰状が授与されました。

■被顕彰者(敬称略)

- 個人(スポーツ部門)
 - 白一小：川村日維(新体操)
 - 白二小：一條輝映(空手)
 - 福岡小：鈴木琴音(陸上)・武田龍菜(新体操)
 - 白石中：榊原巧(陸上)
- 団体(スポーツ部門)
 - 福岡中：鈴木野乃佳(陸上)
 - 東中：守屋蓮(陸上)
 - 白石中学校男子新体操部
 - 白一小：小関義恭(作文)
- 団体(芸術部門)
 - 南中：半澤梨佳(書道)
 - 東中：星こゆき(書道)・山田和奏(書道)
 - 福岡小：かしの木児童会(CMコンクール)



▲式典終了後、山田市長、半沢教育長、阿部白石市文化体育振興財団理事長と記念撮影